

所 感

膳 眞 規 子

私は今日この美しい御會合の席末に列席させていただきました事を心から感謝いたして居ります。

私はこのお茶の水に見習ひはいたしません、東京生れで居ながら家は大阪にございまして、大阪で見習をいたしました。大阪に出来ましたのは明治十二年の五月に府立模範幼稚園が出来ましてこれはまことに理想的で幼児の数が四十八人保姆が三人と私ともう一人、つまり五人でございました。幼稚園は四百坪程あつて南うけのよい幼稚園で建てるのは東京で御厄介になりました。すべてこちらでいろいろと教はりまして備へつけ、直接ではございせんが二人の婦人がこちらの保姆科に入りこの二人をとほしていろいろ教育を受けました。大阪は數の上では多うございしますが、すべてお茶の水の御恩典に浴して居りました。下田先生も大阪に十八年の六月頃おいで下され御親切にいろいろ教へて下さいました。すべて東京の幼稚園を模範として智識を與へていただき御恩がございました。

私は今日まことに嬉しい氣持がいたします。それはランネルさんが京都の今出川に幼稚園をつくられて居るのを拜見いたしました、いろいろ利用して金をかけない幼稚園でなかよく出来て居りました。

た。ランネルさんは明治七年に京都においでになり今出川に化物屋敷と云つて人が借りないのをかゝりて始められました。庭に大木があつて、それが枯れるとヒル氏の積木をつくつたり石や瓦を集めてきれいな山を作る、その頂上から下にすべり臺をつくられました。この遊戯室に額があり繪は石版刷りではございますが、ランネル夫人がアメリカでフレトベル先生の五十年祭の時、先生の教をうけた人達が肖像をかゝげて集りをした會の寫眞が掲げられてございました、私は友と二人でまゐりこれを拜見して、こんな會合が作り度いと話して居りましたところ丁度此度日本幼稚園協會がこの會を催して下さつて大事な豊田先生にお目にかゝり生きた教訓をいたゞき大阪にもこれを話し度いと存じます。大阪でも豊田先生、小西先生、近藤先生と絶えず申して居りますのでお名はみんながよく存じ上げて居ります。この先生方がおいでになりました席末に私ものせていたゞきましたのをほんとに光榮と存じます。

大阪に府立模範幼稚園が出来た時はお茶の水の眞似をいたしました。縦覽室があつてこゝにかけてある額(當時の有様を畫ける繪を掲げあり)が大阪の愛珠幼稚園にございます。これは、家鳩をうたつてあるところで男の子はおけしに結つて居ります。正面の洋服が松野クララ先生、右が豊田先生、今紫の召物でございます。私は見習にはいりましたのが、十四年十日でこの家鳩をうたふ時は十八位でございます。家鳩のうたは豊田先生があつくりになつたと存じます。

(こゝに家鳩の合唱があつて先生の話は終る。)